



認証部独立ユニット
KA-45

セキュリティキャビネット
KA-90

スチールタイプが標準仕様となります。ステンレスタイプも製作可能ですのでお問い合わせください。



フリーザー用施錠ユニット
KA-S

※フリーザー本体は製品に含まれません。



セキュリティシステム
セキュリティキャビネット
KAシリーズ
フリーザー用施錠ユニット
KA-S

仕 様

セキュリティキャビネット KAシリーズ

型 式	KA-90M	KA-90	KA-BM9	KA-45
機能役割	親機	子機	ベース	認証部独立ユニット
認証装置	あり(制御部)	なし(被制御部)	なし	あり(制御部)
電子錠	あり	あり	-	なし(電子錠はありません)
電源装置	なし	なし	あり	あり
外形				
間 口	800	800	800	450
奥 行 き	450	427	450	450
高 さ	865	70	70	1800
棚 板	2枚	-	-	上部ユニット2枚 下部ユニット1枚(固定)
棚板寸法	780×383	-	-	430×383 410×383
材 質	冷間圧延鋼板+塗装		-	冷間圧延鋼板+塗装
重 量 (kg)	47	45	9	54
性能	データ送出 可 (イーサネット (RJ-45端子)、プロトコル:TCP/IP)			
電 源	AC 100V、50/60Hz、100W (最大)			
価 格	¥400,000	¥220,000	¥30,000	¥550,000

※電子錠付きユニットに関してはお問い合わせください

フリーザー用施錠ユニット KA-S

型 式	KA-S
機能役割	子機(フリーザー施錠用)
外形	W150×D332×H65mm (奥行にリード線含まず)
施錠方式	直流モータによる回転施錠方式
機械番号設定	ロータリーデジタルスイッチによる2桁設定
扉開閉の検出方式	磁気センサー方式
強制開錠	開錠キー+手動回転板操作方式
消費電力	待機状態で標準2W
電 源	直流12V(認証装置側より供給)
価 格	¥350,000

履歴管理ソフト (オプション)

型 式	KA-HS01
対 応 O S	WindowsXP、Vista
価 格	¥150,000

※上記の価格には、消費税は含まれておりません。 ※荷造・運送・梱入・取付費は別途申し受けます。 ※フリーザー用施錠ユニットのフリーザーへの取付工賃は別途申し受けます。
 ※フリーザー用施錠ユニットとセキュリティキャビネットとの取り付けには連結ハーネス(接続ケーブル、有線)が必要です。セキュリティキャビネットとフリーザー用施錠ユニットまでの長さにより連結ハーネスの価格が変わりますのでお問い合わせください。
 ※履歴管理ソフト(オプション)の価格には、PC本体、インストール費は含まれておりません。

注意

本カタログに掲載された製品の仕様・性能数値は、一般的な使用条件における、ユーザーガイドとして提示されています。
 ※ご使用の際は、取扱説明書の内容をご理解いただき、正しくご使用ください。取扱説明書の記載使用条件を外れて使用され、人的・物的損害が発生しても、当社はその責任を負いかねますのでご注意ください。

●仕様及び外観は改良のため予告なく変更されることがありますのでご了承ください。製品カラーは、撮影・印刷インキの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。



認証部独立ユニット
KA-45

セキュリティキャビネット
KA-90

フリーザー用施錠ユニット
KA-S

製造発売元
日本フリーザー株式会社

http://www.nihon-freezer.co.jp

本 社 〒113-0034 東京都文京区湯島3丁目19番4号
TEL.03-3831-7643 FAX.03-3832-0633
 大阪営業所 〒564-0044 大阪府吹田市南金田2丁目20番2号
TEL.06-6337-0600 FAX.06-6369-2166
 茨城営業所 〒305-0032 茨城県つくば市竹園2丁目18番4号
TEL.029-855-1181 FAX.029-855-0888
 名古屋営業所 〒465-0085 愛知県名古屋市名東区西山本通2丁目2番地
TEL.052-788-7770 FAX.052-788-7771
 神奈川営業所 〒251-0032 神奈川県藤沢市片瀬375-5
TEL.0466-29-0701 FAX.0466-29-0702
 埼玉工場 〒340-0002 埼玉県草加市青柳4丁目29番6号
TEL.048-933-2755 FAX.048-936-2228

販売店

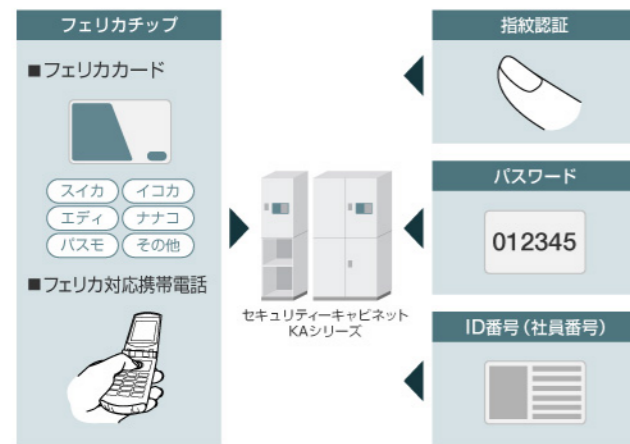


日本フリーザー株式会社

安全・管理をより身近に感じることができる 次世代型のセキュリティーシステム

■ 個人認証システム

様々な認証を組み合わせることができ、個別に認証の組み合わせを変更することもできます。また、現在ご使用の携帯電話や定期券をそのまま登録できます。



- 指紋認証時の認識率は個人差があります。
- フェリカおよび各カード名は、ソニー株式会社、各カード発行会社の登録商標です。

認証設定の組み合わせ

■ 1種類の認証設定

- 指紋
- フェリカチップ
(フェリカカード/
フェリカ対応携帯電話)

■ 2種類の認証設定

- フェリカチップ+指紋
- フェリカチップ+パスワード
- ID番号(社員番号)+指紋
- ID番号(社員番号)+パスワード

■ ユニット別設定システム (KA-45・KA-90)

ユニットごとに「誰が」「どの扉を開けられるか」を、扉ごとに個人設定することができます。

■ 扉番号指定方式でより安全

個人認証と扉番号入力二段階認証により、確実なセキュリティー管理ができます。



■ 十分な登録人数と記録件数

- 登録人数は200人まで可能です。
- 使用履歴の記録件数は10万件です。
- 約3ヶ月分の記録を端末装置に保存できます。

■ 履歴管理ソフト (別売)

- 製品の使用履歴データは、CSV形式で月ごとに保存されます。保存されたデータは、お客様がエクセルなどで自由に処理を行えます。
- 使用履歴データは、製品を使用する度に自動バックアップされるため、データを紛失することがありません。
- 製品の異常が検出された場合、使用履歴にログが残ります。使用履歴管理画面に識別色表示されるため、異常状態が一目でわかります。



使用履歴管理画面

■ ネットワークによる総合管理システム

システムの中心となる親機のセキュリティーキャビネットKAシリーズから、ネットワークに接続されている子機のキャビネットやフリーザー、超低温槽、保冷库などの扉開閉管理が行えます。また構内LANに接続することにより、ネットワーク上の離れた場所からも使用確認や履歴管理をすることが可能です。

※システムを構築する際は親機のセキュリティーキャビネットKAシリーズを正面一番左端に設置することが原則仕様になります。
 ※履歴管理をするためには別売の履歴管理ソフトが必要です。



■ 使用履歴をネットワーク上で管理

履歴管理ソフトを使用して、ネットワークに接続されている子機キャビネットやフリーザー、超低温槽、保冷库などの使用確認や履歴管理ができます。*履歴管理ソフトは別売です。

■ 子機の増設が容易

子機キャビネットは最大19台(10セット)まで増設できます。専用の連結ハーネスで接続するため、複雑な配線や設定は不要です。



■ フリーザーの増設が容易

フリーザー用施錠ユニットKA-Sを取り付けたフリーザー、超低温槽、保冷库などを連結し一括管理することができます。専用の連結ハーネスで接続するため、複雑な配線や設定は不要です。最大延長距離は15mです。



フリーザー用施錠ユニット KA-S

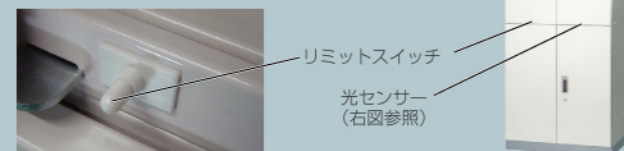
- 上記製品の他、以下の製品にフリーザー用施錠ユニットKA-Sを取り付けることができます。
 - ・スーパーフリーザーSFシリーズ(-45℃)
 - ・バイオマルチクーラーKGT(+4℃/-28℃)
 - ・バイオフリーザーDシリーズ(-33℃)
 - ・フリーザーNFシリーズ(-60℃)
 - ・ミニキューブKK・GX(+4℃/-28℃)
- ※製品の仕様によってはガラス扉、観音開きなど、連結不可能な製品もございます。別途お問い合わせください。



より確実な高信頼性設計

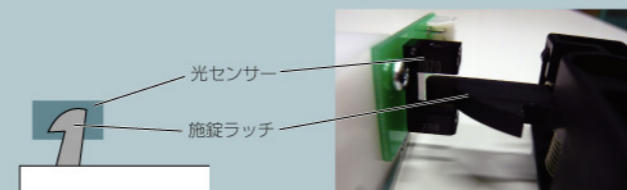
■ 左右の扉開閉スイッチ (KA-90)

観音扉式に開く扉を、左右独立した開閉状態で検出しています。片側の扉が開いた状態で起こる施錠誤認・誤動作を回避します。



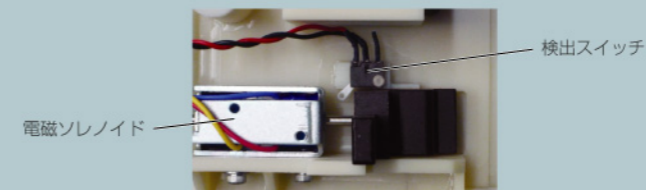
■ 扉の施錠ラッチ動作検出 (KA-90)

正面右側扉(主扉)の開閉は、光センサーで扉の施錠ラッチを検出し、確実に扉が閉まり施錠ラッチが掛かっていることを確認しています。



■ 電磁ソレノイドの動作検出 (KA-90)

扉の開閉を行う電磁ソレノイドは、常時検出スイッチで動作を検出しており、確実な開閉を行います。



■ 異常時の強制開錠、強制施錠

KA-90・KA-Sは停電時や万一機械が故障した場合、強制開錠キーで開錠できます。KA-90は扉背面の強制施錠ノブを操作することで強制施錠できます。

